

平成29年度 防府市観光振興推進協議会  
議事録等

□開催日時

平成29年11月14日（火）午前9時～10時50分

□場所

防府市役所1号館3階 第1会議室

□次第・議事

1 次第

(1) 開会

(2) 委員紹介

(3) 議事

ア 平成29年度事業の進捗状況について

イ 平成30年度事業の方向性等について

ウ その他

(4) 閉会

□配布資料

資料1 第二次防府市観光振興基本計画について

資料2 平成29年度事業の進捗状況について

資料3 平成30年度事業の方向性等について

□傍聴人

2人

## 出席者名簿

敬称略・順不同

	区分	委員名	所 属	出欠
委員	学識経験	(会長) 河村 誠治	山口大学経済学部 教授	出席
	観光関係団体	(副会長) 羽嶋 秀一	防府商工会議所 副会頭	出席
		中司 達美	(一社)防府市観光協会 副会長	出席
		宇野 好一	防府観光物産協会 会長	出席
		吉末 忠晃	防府市商店街連合会	欠席
		吉谷 由紀恵	(一社)山口県観光連盟国内事業部 部長代理	出席
	市民 (一般公募)	田中 元昭	—	欠席
		松永 勝人	—	欠席
	市民活動団体	山野 悦子	特定非営利活動法人 市民活動さぼーとねっと 理事	出席
	観光関連・ 民間関連事業者 (旅行業者)	井上 康	(株)JTB中国四国山口支店 支店長	出席
観光関連・ 民間関連事業者 (産業観光関係者)	黒瀬 智彦	マツダ(株)防府工場 総務部長	出席	
防府市		松浦 正人	市長	
		村田 太	副市長	
事務局		田村 裕之	産業振興部おもてなし観光課 課長	
		大倉 孝規	産業振興部おもてなし観光課 課長補佐	
		山本 誠	産業振興部おもてなし観光課 観光振興係長	
		渡邊 ももえ	産業振興部おもてなし観光課 観光振興係 主事	
		上野 将隆	産業振興部おもてなし観光課 観光振興係 主事	
		濱田 貴司	産業振興部おもてなし観光課 観光振興係 主事	
		藤本 奉文	産業振興部おもてなし観光課 明治維新150年事業推進室 副主幹	
		富岡 紀昭	産業振興部おもてなし観光課 明治維新150年事業推進室 主任	

## 議事録

### 1 開 会

---

(事務局より開会の宣言)

#### 市長あいさつ

---

市長 皆様方には、大変お忙しい中にもかかわらず、時間を取っていただき、観光振興推進協議会の開催の運びとなったことに、感謝申し上げます。

私は、全国市長会の会長ということで、全国9ブロックで行われた各地区の市長会に出席するため各地を訪問している。

我が防府市は、多くの皆様方のお力添えの中で、観光客数も220万人を突破しているが、多くの恵まれた観光資源がまだまだ活かされていないと思う。まだまだPRしないといけないところが多々あるが、行政の力には限界があり、街の活性化も観光の振興も産業の振興も、行政の力だけでは、成し遂げることはできない。市民の皆様方一人ひとりが燃えてこそ始めて成し遂げられることと強く思っている。本日は、様々な角度から本市の観光振興に向けてのご提言・日頃お感じになっていることをご披露いただけたらと思っており、短い時間だが有意義なひと時となるよう、ご協議をよろしく願います。

また、本日同席している副市長は、県では観光交流課長・総合戦略部長などを歴任し、いろいろな思いも強く持っており、いろいろな角度からの話し相手になっていただきたいと思う。

### 2 出席委員等の紹介

---

(会議の公開について)

異議なし

### 3 議事

---

#### 会長あいさつ

会長 皆さん、顔見知りの方なので、あまり固い会議にならないようにしたいと思うので、ご協力をお願いします。

議事1 平成29年度事業の進捗状況について事務局から説明をお願いします。

事務局 (事務局より資料1 「観光振興基本計画の概要」を説明)  
(事務局より資料2 「平成29年度事業の進捗状況について」を説明)

会長 ただいまの説明について、御意見・御質問等があればお願いします。

委員A 幸せますステーションの認定について、民間業者から見て認定される側のメリットはどのようなものがあるか伺いたい。

事務局 幸せますステーションは4つの認定要件（トイレ・休憩・観光交流・観光案内）に基づき審査を行い認定している。

認定されると、市や観光推進団体から「幸せますステーション」として店舗の紹介をしており、双方が有益な関係となるように進めている。

店舗からの要望については、トイレ管理への補助、HPの充実などがあがっているので、今後行政からサポートができないか検討している。

平成28年度は1店舗、平成29年度は8店舗を認定しており、今現在9店舗となっている。

ネットワークとしておもてなしの体制を整えている。

委員A 行政からの持ち出しはあるか。

事務局 行政からはツール類（タペストリー・ステッカー）を提供している。統一マークのように用いている。

委員A 延べ宿泊者数について、97,000人の目標で、最大何人まで宿泊できるのか。

定員は、稼働率は、どうなっているか。

事務局 防府市内の宿泊施設は、最大で1日1,000人宿泊のキャパシティがある。年間を通じて満室となれば、論理上36万5千人が宿泊することになるが、このうち、観光目的の宿泊として97,000人に伸ばしていきたい。

委員A 最大36万人泊まれるが、現実6万5千人くらいしかないのか？

事務局 観光目的の宿泊の数値のため、ビジネス目的の宿泊は統計の中に出てこない。企業誘致が進んだ結果、ビジネス・工事関係の方が多く宿泊されており、長期宿泊をいただいている。稼働率は90%近いと聞いている。

委員B そうすると、現状値を3万4千人上乗せする目標は妥当なのか。

事務局 第二次観光振興基本計画の策定の時にも議論させていただいたが、観光客の97%は日帰りのお客様である。観光客の滞在時間を伸ばすことが重要であり、その結果として宿泊客数を現状から少しでも伸ばすことを目標とした。

- 委員B 6ページの「毛利藩ゆかりの魅力の発信」ということが書いてあるが、具体的にはどのような事業なのか。
- 事務局 国の交付金を活用して、高単価・少人数の旅行商品として毛利藩ゆかりの地を訪れる「藩主の旅」というタクシー旅行商品を造成した。12月1日から販売を開始する。
- 委員B すばらしいと思う。是非進められたらいいなと思う。
- 委員A 着物によるまち歩き今年はなかったのか。  
外国人の誘致として、SNSに上げるような事業はあるのか。
- 事務局 まち博のプログラムの1つとして計画し、40人位の参加申込をいただいたが、残念ながら雨のため中止となってしまった。着物によるまち歩きイベントは、毎年継続して取り組んでいる。
- 委員A イベントですか。恒常的に着物屋さんが行っていると思っていた。
- 事務局 台湾や中国からの旅行者は、和装の体験に関心があると聞いている。市内の呉服店も協力的であり、日頃から民間ベースによるイベントも行われている。
- 委員A 和装体験は、以前、新しいビジネスモデルとして導入してはどうかと提案した。福岡県太宰府市では、行政と民間で一緒になってやっている。参考にさせていただきたい。
- 委員C インバウンドの推進を掲げられていると思うが、外国語に対応した防府のパンフレットはどのくらいあるのか。
- 事務局 外国語に対応した防府のパンフレットは、観光地図と観光案内を一つにまとめた「防府観光早わかりマップ」の英語・中国語・韓国語の3言語を観光案内所・うめてらすに置いている。  
また、インターネットサイトでは、6ヶ国語で市内観光施設や観光イベントを紹介している。
- 会長 議事2 平成30年度事業の方向性等について事務局から説明をお願いします。
- 事務局 (事務局より資料3 「平成30年度事業の方向性等について」を説明)
- 会長 資料3の説明について、御意見・御質問等があればお願いします。

委員D 今年度はデスティネーションキャンペーンなどがあり、追い風もあった。来年度は「山口ゆめ花博」が中核となる。来年度のプログラムが出来上がってきているが、どう連携していくのか。

事務局 山口県では、明治維新150年の中核行事として「山口ゆめ花博」が開催される。防府市では、「連携会場」として、市内に4カ所、潮彩市場防府・大平山山頂公園・天満宮周辺・防府駅周辺を用いて「山口ゆめ花博」を盛り上げる。また、メイン会場のきらら公園では、防府市をPRできる「市町デー」が計画されている。

委員D スポーツ関係の部分が出ていないがなぜなのか。

事務局 防府市は、セルビア共和国女子バレーボールチームのホストタウンに登録されている。本年度は、パブリックビューイングを実施するなど、観光交流につながる取組みを行った。

今後は、同チームの日本で開催される試合の事前合宿をはじめとしたスポーツ合宿の受入れ、スポーツ選手との交流、ソルトアリーナを会場とした試合の誘致など、コンベンション事業につながる取組みを行いたい。

委員D 合宿だけでなくその前の段階から、いろいろな交流をやってみたらどうか。

山口市は、スペインの水泳が決まって既に交流が活発になっている。ぜひバレーを活かして交流ができればいいと思っている。

副市長 防府の場合は、観光資源がたくさんある。どうやって稼ぐ力に変えていくかが課題。「幸せます観光キャンペーン」として、外から呼べるようなものをつくっていこうということで、毎週のようにイベントを行っている。来年は、まち博をそれ以外のものと結びつけてやりたい。コンベンションとしてスポーツ合宿も定着させていきたい。ぜひお力添えをいただいて、頑張っていきたいと思う。

委員E KPIについて、平成29年度の目標・実績見込みと、平成30年度をどれくらいに設定しているのかを示していただきたい。それに対して実績がどうなったかを検討しなければいけない。

外国人観光客の数は少ないのでは。地域ブランドランキングが分かりませんが。

平成30年度の事業によってどのくらいあがるのか。

事務局 具体的な見込み・目標値を持ち合わせていないが、平成32年度の目標達成に向け、進捗管理をしていきたい。

外国人観光客については、本年はすでに訪日外国人観光客数が2400万人を超えており、計画策定の時と状況が大きく変わっている。

地域ブランドランキングは、地域ブランド研究所が毎年発表している。

KPIの達成は非常に大きな課題。

委員E 「幸せます観光ガイド」の人数はゼロが続いているが、課題があるのか。

事務局 「幸せます観光ガイド」の定義が基本計画の41ページに記載してある。現在の観光ボランティアガイドに更に磨きがかかった有料ガイドであるが、どのように育成するか体制が出来ていない。

委員F 「まち博」の期間中は毎週何かやっているのですが、来年度の事業について、今から情報発信していきたいが、目玉になる核となるイベントや、何かがあったものあれば、打ち出しやすい。発信の時期は、一般の人は直前でもいいが、旅行者向けの情報発信はもう来年の下期のものにとりかかっているのでは早めに情報提供していただきたい。

委員A 予算について、昨年度と比較して増加している。  
この要因は何か。索道事業が廃止になったことで、下がると考えていたが。

事務局 索道は特別会計・収益事業なので収入の補填を一般会計から繰入をしていた。

索道の廃止で一般会計の事業費は一旦下がった。

予算が増えたことについては、ソフト事業の予算規模はあまり変わっていない。ハード事業で増加している。防府駅の観光案内所リニューアルのほか、防府天満宮周辺に観光駐車場を整備した。これらの事業費が、今年度、一時的に増えた要因となっている。

来年度はソフト事業について、観光協会の機能充実・おもてなしの人材育成の要求をプラスワン事業として増額要望していく。

委員A 予算額を山口市や周南市と比較検討しているか？

事務局 予算規模が違う、人口規模・面積で異なるため、比較は出来ないが、他市の分析はしている。要求は次年度どのようなことをやりたいかで行っている。

観光協会の組織強化で予算要求していきたい。

委員A 自己財源でなく、国（観光庁）・県の補助は今後も利用していくのか。利用すると国・県の意向で思うように使えないこともあると思うが。

事務局 本年度国の交付金を活用し、ソフト事業を行っている。また、県の補助も

いただいて、観光看板や無料W i - F i を整備した。

会長 議事3 その他について事務局から説明をお願いします。

事務局 次回の協議会については、年度末を予定している。

#### 4 閉会